

高 生 在 学 部 案 索



Faculty of
Science and Technology
Tokushima University

FACULTY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY,
TOKUSHIMA UNIVERSITY GUIDEBOOK FOR
HIGH SCHOOL GIRLS.

理工学部 とは

徳島大学理工学部理工学科

徳島大学理工学部は、平成28年4月に総合科学部理系(総合理数学科及び社会創生学科環境共生コースの一部)と工学部(生物工学科を除く各学科及び工学基礎教育センター)が協力・融合して発足しました。母体の両学部はそれぞれ長い歴史と伝統を有しています。総合科学部理系が行ってきた理学教育と教員養成を継承しつつ、両学部理系の融合で現代の社会のニーズに応えるとともに、新たな科学技術の方向性を社会に提言する学部に生まれ変わりました。

1 コース・プログラム紹介

理工学部理工学科は以下の8コースと1プログラムから構成されています。



女子学生のある1日のスケジュール

1~3年生は授業が学生生活の中心です。実験科目では授業時間外に作業することもあります。昼間の授業やサークルで疲れても予復習は重要です！



4年生になると研究室に配属され、研究中心の生活が始まります。専門知識が増えてくると研究でやりたいことがたくさん出でますよ！

たまにサークルに顔を出すこともあります。



2 キャンパスライフの紹介

→ 楽しい授業と最先端の研究

自分の興味のある分野を学ぶことができます。学部1、2年生では基礎科目を中心に学び、3、4年生になると専門科目でより高度な知識を身につけます。

理系の醍醐味と言えば、研究室での
研究！

4年生になると、卒業研究に着手します。授業で習った知識を活かして、世界で誰もやっていない研究にチャレンジできますよ！



自分の興味があることをとことん追求しよう！

理系の女子学生数は、年々増えているよ。学年間を超えた交流もできるので、女子学生のネットワークを通じて楽しい学生生活を送ることができるよ！

Welcome!



ミライをリードする
チカラになる。



女子学生の就職先 (H27.3卒~R6.3卒)

→社会は女性エンジニア・研究者を必要としています!

理工学部の前身である工学部(生物工学科を除く)・大学院先端技術科学教育部、大学院創成科学研究所(理工学専攻)及び総合科学部総合理数学科・大学院総合科学教育部基盤科学分野(理系)での就職実績を含む一覧です。

理工学部(理学系)
総合科学部
大学院総合科学教育部
大学院創成科学研究所

数理科学コース/総合理数学科(数理科学コース)

基盤科学 分野(理系)

徳島県公立学校教員(中学・数学)／大阪府公立学校教員(中学・数学)／大阪市公立学校教員(高校・数学)／兵庫県公立学校教員(高校・中学・数学)／徳島文理中学校・高等学校(数学)／財務省 国税局／徳島県庁／鳴門市役所／阿波銀行／大塚製薬工場／三菱電機インフォメーション／リクルート／その他

自然科学コース/総合理数学科(物質総合コース)

基盤科学 分野(理系)

大塚製薬／シオエ製薬／しまなみ造船／大和ハウスリフォーム／日亜化学工業／宮野医療器／STNet／レディ薬局／徳島県庁／その他

理工学部(工学系)
工学部
大学院先端技術科学教育部
大学院創成科学研究所

社会基盤デザインコース/建設工学科

建設創造システム工学コース

国土交通省四国地方整備局／徳島県庁／神戸市役所／NEXCO西日本／大成建設／大和ハウス工業／パナソニックホームズ／パシフィックコンサルタンツ／オリエンタルコンサルタンツ／その他

幅広い職種に
就職可能!

機械科学コース/機械工学科

機械創造システム工学コース

関西熱化学／栗本鉄工所／グローリー／日亜化学工業／ノーリツ／日立造船／不二製作所／マツダ／公務員／その他

応用化学システムコース/化学応用工学科

化学機能創生コース

トクヤマ／クラレ／讃岐化学工業／大同ゴム／帝國製薬／富田製薬／NIPRO／小西化学工業／四国化成工業／住友理工／東亞合成／三井化学／三菱ケミカル／ダイセル／東ソー／日亜化学工業／AGC／阿波製紙／その他

電気電子システムコース/電気電子工学科

電気電子創生工学コース

日亜化学工業／四電工／日産自動車／三菱電機エンジニアリング／デンソー／デンソーテン／グローリー／ローム／ローム・ワコー／三菱マテリアル／京セラ／西日本旅客鉄道／レゾナック／四国電力／ネスレ日本／楽天グループ／AGC／中部電力／川崎重工業／四電ビジネス／その他

知能情報コース/知能情報工学科

知能情報システム工学コース

三菱電機／NTTコミュニケーションズ／ケイ・オプティコム／SCSK／非破壊検査／両備システムズ／日亜化学工業／パナソニック／京セラ／その他

光システムコース/光応用工学科

光システム工学コース

日亜化学工業／大日本印刷／三菱電機／中部電力／NTTドコモ／ニコン／浜松ホトニクス／デンソー／島津製作所／鹿島建設／阿波市役所／エフエム徳島／日本放送協会／その他

Q&A Interview

Q

理系の学部は女子が少ないので?と心配しています。

確かに女子学生の割合は少ないですが、女子同士協力して、楽しく学生生活を送りました!授業や研究室を通して、男子学生とも仲良くなり、男女問わず友人を作ることができました。

また、学年を超えたつながりもあり、女性の先輩に勉強や進路の相談をするものがありました。

Q

大学と大学院への進学理由・専攻の選択理由をお聞かせください。
数学・物理といった理系科目が好きだったことから理系を選択し、主に工学系を視野に入れて、大学進学を考えていました。また、私たちの身の回りにある電子機器の仕組みをわかるようになってみたい!という好奇心から電気電子工学を専攻に選択しました。その後、ディープラーニングについて研究し、研究職にも興味が湧いたので大学院へ進学しました。

Q

現在のお仕事について

現在はIT企業でエンジニアをしています。ビジネス側の意見も聞きながら何を作るか決める仕事をしています。ビジネス側と開発側の間になる役割です。

電気電子専攻からの進路としては珍しい方向ではありますが、自分ら

しく働ける職種を見つけることができて、満足しています。

電気電子の授業・研究でプログラミングをしていましたので、その知識が今活きています。

Q

理系女子が社会で求められていると感じる時はありますか?

A 私の会社では多くの女性がエンジニア職で活躍しており、女性が少数派という感じはしません。しかし、職種や業界によってはまだまだ女性比率が低い会社が多いのも事実です。多様性を重視し、様々な視点からの意見が重要になっているので、理系女子の皆さんのお見方が求められていることだと思います!

Q

現在進路について悩むみなさんにメッセージをお願いします。

A 理工学の分野は難しそうで、取っ掛かりづらいと感じるかもしれません、是非、理工学の分野も選択肢に入れて考えてみてほしいです。

今日、理工学の技術は非常に多くのサービス・製品を支えるものです。幅広い業界への就職先があり、大学進学後に多くの選択肢の中から将来を考えることができるのも魅力の一つだと思います。

より多くの女性が理工学の分野で活躍されることを楽しみにしています!

光システムコース/光応用工学科

光システム工学コース

日亜化学工業／大日本印刷／三菱電機／中部電力／NTTドコモ／ニコン／浜松ホトニクス／デンソー／島津製作所／鹿島建設／阿波市役所／エフエム徳島／日本放送協会／その他



大野愛佳
IT企業勤務

徳島大学理工学女子



REAL VOICE

5 大学院
応用化学
システムコース
博士前期課程
1年

樋谷 香花

私が理系に進もうと決めた理由は、中学生のころから数学や理科が得意だったからです。の中でも、化学が好きという単純な理由だけで応用化学システムコースに進学しました。

私が所属する応用化学システムコースでは、高校までの化学と比べてより幅広く、より深く化学を学ぶことができます。1年次では、基礎的な化学や数学や物理学などの教養教育、2年次からは専門科目、3年次から本格的な実験が始まります。座学や実験を通して様々な視点から見た化学を学ぶことができるため、化学の面白さ・魅力に気づき、興味が出てくる分野に必ず出会えると思います。私自身、様々な授業を通して興味の出てくる分野に出会い、現在は高分子材料に関する研究を行っています。

また、応用化学システムコースでは女子の人数が比較的多いため、すぐに友達を作ることができます。実験では男子学生ばかりの班になることもありますが、協力して実験を行うにつれて自然と打ち解けることができるため、とても充実した学生生活を送ることができます。

最初は単純な理由でも大丈夫!無限の可能性を秘めている「化学」を私たちと一緒に勉強しませんか?皆さんのご入学、心よりお待ちしております!

1 理工学部
応用理数コース
数理科学系
4年
佐藤 千裕



2 大学院
自然科学コース
博士前期課程
2年
櫻井 樹

私が理系に進もうと決めた理由は、中学生高校とずっと数学は色々な実験がしてみたいという進学しました。

私が所属する応用理数コースは、生物、地学など沢山の選択肢があります。高校生で気になった分野でも移ってしまっていたり、そもそも全部いると思います。私自身そうだったことを取ってからゆっくり考えられる応用理数コースになると数理科学系、自然科学系ある分野をより専門的に学んでいきたいことをできるのは2年生以降が魅力です。研究室の配属があり、4年生から本格的に研究を始めます。やはり1年生の間に自分が何がいいことが大切です。

加えて、理系といえば男子が多いだと思います。実際、私は女子校で理系の男女比に少し腰が引けてしまうと女子の協力体制は完璧で、ありました。「友達が作れるかな…」といふ方はきっといらっしゃると思います。ここは不安に思っているので最初できればすぐにみんなお友達になれます。

まだ自分の『一番好き』を見つけて、入って『一番好き』と一緒に探し

6 理工学部
電気電子
システムコース
4年
瀧野 花菜



7 大学院
知能情報
システムコース
博士前期課程
1年
板東 千華

私が情報系に進学を決めた理由は、パソコンを使って遊ぶことが好きです。

情報系といえばプログラミングができないし、パソコンもあまり使ったことがないし、パソコンの知識を学ぶのに時間がかかる?と不安のある方も問題あります。

2年生の時には、自分たちで好んでゲームを開発することができます。そのための作戦からバグをなくす授業ですが、開発し終わった後の

3年生の時には、決められたグループでテストを行います。この授業は、ロボット開発のため、チーム内での声掛けやワークの難しさと楽しさを実感することができます。

このような様々な魅力がある情だとき、皆さんと一緒に学べる日が





は小学生の頃から算数が好きだったばかりでしたが、大学でざっくりとした理由で理工学部に

1年生の間は数学、物理、化学、気になる講義を選ぶことができました。大学生になったときには興味が好きで選べなかったりするもので、猶予が1年あり色々な講義用理数コースはびったりでした。2学系に分かれ自分が一番興味のあります。いわゆる『リケジョ』らしいエンです。また、3年生の後期に研究格的に研究がはじまります。なのたいと思える分野を見つかる

いというのがきっと一般的なイメージ出身ということもあり最初は理工科っていました。しかし入学してみると、という間に友達を作ることができた理由で足踏みてしまっているでも大丈夫!みんな女子が少ないに何か一言でも話しかけることがあります!

られない方。自然科学コースでみませんか?



由は、研究や実験をすることとバラからです。

!でも、プログラミングを全くしたったことがない、と不安な方も心から、1年生の1年間で基本的なプロトタイプに教えていただけるからでいるので、皆に付いていくける

きなグループを組み、オリジナルです。この授業は、面白いゲームを難しさなど、大変な作業が多い達成感は計り知れません。

ループでロボット開発をし、コンボットを使う時間が決められていて、担任作業の大変さなど、グループすることができます。

報系に少しでも興味を持っていきることを楽しみにしています!

石田 真夢実

3

大学院
社会基盤
デザインコース
博士前期課程
2年

私は、幼い頃から工作が好きで、将来は何かものづくりに携わる事ができるような仕事がしたいと思い、土木、建築の両分野を広く学ぶことのできる徳島大学社会基盤デザインコースに進学を決めました。

1年次では、基礎的な数学・物理学・化学などの教養教育を学びます。2年次からは、建築・土木の専門教科の座学や演習、実験が始まります。座学で教科書を使って建築・土木の基礎から学び、実験の授業で実践することによって、より知識が深まっています。また、大学内にとどまらず、サークル活動の中では地域の方と交流し、協力しながら使われていなかった民宿の改修と利活用に取り組みました。さらに、これらの活動を通じて地域のイベントにも参加させて頂き、地域の方々との交流も図ることができました。このように社会基盤デザインコースでは貴重な体験に自ら挑戦できる機会もたくさんあります。

女子学生が少ないので、不安もあるかもしれません。社会基盤デザインコースには、入学してすぐに行われるコースでの校外学習によって、早い段階で周囲と打ち解けることができる心配はありません。

建築・土木分野に興味がある方はもちろん、まだ将来したいことがはっきり決まっていないても、何かをつくる事に興味がある方、私たちと徳島大学と一緒に学びませんか? 皆さんの御入学を心よりお待ちしております。

廣瀬 芙奈

4

理工学部
機械科学コース
3年

私は母親の影響で農業トラクターに興味を持ち、そこから様々な機械への関心を広げていきました。これが大学進学時に機械科学コースを選択した理由です。

機械科学コースでは1年生前期から専門的な講義が多く開講されており、将来に役立つ知識を得ることができます。他大学と比べても、早い時期から専門分野に触れることにより、入学時のモチベーションを維持できると思います。設計図を描いたり、設計に必要な計算方法を学んだり、実験では実際に機械を操作したりします。さらにプログラミング演習など幅広い観点から機械や物理現象を学ぶことができます。

私はイノベーションプラザのロケットプロジェクトに所属している経験があり、そこではロケットエンジンに関する知識を身に付け、実際に設計して企業にエンジンを製作してもらっていました。ロケットを打ち上げるために様々な経験を積み重ねて、一生に残る思い出となりました。部活動では水泳部に所属しており、文武両道を目指して日々奮闘しています。

機械に少しでも興味のある方は私達と一緒に徳島大学で学びましょう!

奥崎 紗矢

8

大学院
光システム
コース
博士前期課程
1年

私が光システムコースの前身となる光系に入りたいと思ったきっかけは、CT装置に関する研究を行っている研究室があったからです。このように、私は、もともと「光技術」に興味があったというわけではなく、医療技術に関する研究室に入りたい!!という気持ちが大きかったです。

高校3年生の夏には光系のオープンキャンパスに参加しました。そのときに先生は、「まだ将来やりたいことが決まっていない人にも光系がおすすめです!光技術はさまざまなことに応用できるので、大学に入ってからしっかりと将来やりたいことを決めていくことができます!」とおっしゃっていました。当時の私は、今後、学生生活を送るうえで、やりたいことが変わったらどうしようという不安も同時に抱えていたので、私もびっくりした場所だと思い、受験を決意しました。

光系では、1年目に物理、数学、英語、化学、プログラミングなどさまざまな教科を学習し、多岐にわたる光技術の基礎を固めます。その後、2年目では少しづつ応用を習い始め、3年目から本格的な実験が始まります。とともに医療技術に興味があって入学した私でしたが、「光技術」を利用すると、医療技術に対してだけでもさまざまなアプローチがあることや、今まで知らなかっただけで、自分が使っている技術のさまざまな面において、光技術を用いている、または光技術を用いて実用化を目指しているということを知りました。いろいろなことを学べば学ぶほど、光技術の多様性を知り、光技術ってこんなにおもしろいんだ!!と光技術の魅力に気が付きました。

また、入学後は女子学生の少なさにとても驚きました。しかし、少ないからこそ仲が深まり、授業のときはだいたい一緒に過ごしています。また、実験などでは必然的に男子学生ばかりのグループになることが多いですが、一緒に成功させようという気持ちからか、すぐに打ち解けることができ、とても楽しい学生生活が送られています。

みなさんも、光システムコースに入學して、まだまだ可能性を秘めている「光技術」について、一緒に学び、その楽しさを味わってみませんか?

みなさんのご入学、心よりお待ちしております!

松浦 愛紗

9

理工学部
医光/医工融合
プログラム
2年

私は医用工学に興味があり、大学では最先端の医療機器の研究をしたいと考えていました。そこで、光学・工学・医学を複合的に学ぶことができる医光/医工融合プログラムに進学しました。

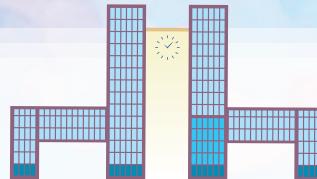
このプログラムは令和5年度に新設されました。特徴は、医学部と大学病院がある蔵本キャンパスで受ける授業と1年生からの研究室配属です。1年前期は他コースと同じく物理、数学、外国語などの教養教育に加え、1月の研究室配属に向けて研究倫理を学んだり、レポートの書き方を学んだりしています。まだ発足したばかりのこのプログラムですが、医療現場での実習や他大学の教授による対面講義など魅力を感じる様々な工夫がされていて、これからがとても楽しみです。

また、第1期生は3割、第2期生は5割が女子で理工学部の中でも特に女子割合が高くなっています。1学年が高校のクラスと同じくらいの規模なので男女関係なく仲が良くなり、先生方との距離も近いことから、楽しく充実した大学生活を送ることができます。3、4年の先輩方がいないと不安を感じるかもしれませんのが、友達や先生方の協力、サポートがあるので心配しなくて大丈夫です。これから自分たちで歴史をつくっていきましょう!

医療技術に興味がある人、誰よりも早く研究に取り組んでみたい人にとっておすすめのプログラムです。徳島大学理工学部で、医療×光×工学の分野と一緒に切り開いていきませんか?

皆さんのご入学を医光/医工融合プログラム学生一同、心よりお待ちしております!

アピール
ポイント



1 整った環境

講義室、実験室が整っています。設備が整っているので、思う存分、講義や実験に取り組むことができます。また、女子トイレも充実しています。



カフェテリアも充実！
晴れた日は、
外でのランチやカフェも
楽しいですよ♪



2 活発な研究活動と国際交流

科学研究費採択件数が全国の大学中上位にランク付けされるように、多くの研究成果を残しています。

本学部は、ニュージーランド、アメリカ、フランス、中国などの大学との交換留学生制度があります。

また、短期留学プログラムなども充実しています。

3 イベントも盛りだくさん

文化祭やサークル活動を通じて、多くの友達と出会うことができます。さまざまな交流関係からいろんなことを学べるのも大学生活ならではの醍醐味です。



他学部や他大学とも
交流があるので、
多様性のある
人間関係を築くことが
できるよ！



お問い合わせ先

〒770-8506

徳島市南常三島町2丁目1番地

TEL : 088-656-7315(理工学部事務課 学務係)

FAX : 088-656-2158

<https://www.tokushima-u.ac.jp/st/>